

◇用意するもの ・教科書・ノート・筆記用具・(漢字辞典)

これは、ある漢字の昔の形です。今はどんな漢字になっているでしょう。



◇ノートに書きながら学習を進めましょう。

めあて・漢字がどのようにしてできたのか、調べよう

□一 ①～⑫をノートに書き写しましょう。一行ずつ行を空けて書きましょう。

①	馬	②	凶	③	女
④	上	⑤	下	⑥	中
⑦	鳥	⑧	木	⑨	人
⑩	草	⑪	持	⑫	晴

□二 ①～⑫は、どんな漢字の昔の形でしょう。

ノートの絵の下に自分が予想した漢字を書きましょう。

・⑦～⑨は、組み合わせさせた漢字を書きましょう。

・⑩～⑫は、意味を表す部分を赤、音を表す部分を青で囲みましょう。

三漢字の成り立ちには、大きく分けて四つのものがあります。

P34 の教科書下部分を見ながら当てはまるものを考え、

ノートにまとめましょう。

①～③のように、

目に見える物の形を具体的にえがいたもの。

文字

④～⑥のように、

目に見えない事から、印や記号を使って表したもの。

文字

⑦～⑨のように、

漢字の意味を組み合わせたもの。

文字

⑩～⑫のように、

音を表す部分と、意味を表す部分を組み合わせたもの。

文字

四 P35 の 1・2 に取り組みましょう。

五 P35 の左端にある新出漢字 (許・可・河…など) を

ノートに練習しましょう。

漢字練習の仕方は、自分がやりやすい方法でよいです。